

今こそ見せる中小企業の底力 進化するモノづくり

『技術を活かす・・お金に変える法 ～実践できる7カ条～』

優れた発明や技術が、陽の目をみることなく、お蔵入りしていることが、如何に多いか。技術立国日本なんて言われていますが、ちょっと悲しい現実です。どんなに優れた技術でも、製品として世の中に普及しなければ、ビジネスにならず、お金も生み出せないわけです。凄い技術があるのにもったいない・・しかし、実はそこには「陽の目を見る法則」があるのです。「種も仕掛け」もごさいます。その「タネと仕掛け」を伝授します。

日時 平成24年11月27日(火)

13時30分～15時30分

場所 会津若松商工会議所 2階大会議室

受講料 会員：1,000円／一般：3,000円

定員 50名 ※定員になり次第締め切ります。

主催 会津若松商工会議所 工業部会

申込方法 下記申込書に必要事項をご記入の上、受講料を添えて11月19日(月)までにお申し込みください。

「申込・問合先」 会津若松商工会議所総務課 TEL:0242-27-1212/FAX:0242-27-1207



モノづくりの現場を知っているからわかる・・・生かそう日本の技術力！

- 世界に誇る日本メーカーのブランド力は、通用しないのか？
- 日本の製造業は、本当に大丈夫なのか？
- ビジネスに発展できなかった技術テーマはどれくらいあるのか？
- モノづくりのお家芸は、どうしたんだ？

講師
紹介

デジカメの電子シャッターを開発した
“女性エジソン”



(株)ダヴィンチ・ブレインズ代表取締役
技術経営エグゼクティブ・オフィサー

下川 貴久恵 さん

(元ソニー(株)技術経営担当部長)

〔プロフィール〕慶応義塾大学大学院工学修士。東京工科大学大学院・アントレプレナー専攻・修士課程修了。技術を通じ、お客様に夢と感動と勇気を伝えることを目標に1982年(株)ソニー入社。ソニーの女性修士エンジニアの第1号。

女性エジソンと呼ばれる発明エンジニアとなり、デジカメの電子シャッター特許で全国発明表彰受賞、社内特許表彰の最高位を2度受賞。そして、技術をビジネスに変える仕組みづくりの技術経営者に転身。「地球産業」を興す為2009年独立。モノづくりの経験、数多くの特許の取得、商品開発、技術経営(技術を商売に変える仕組みづくり)などの経験を活かして、「モノづくり・日本の経済の活性化」を図ろうと決心、中小企業の技術の種をお金に変えるコンサルティングをすると共に、東洋大学、東京工科大学にて教鞭をとる。

ものづくり講演会 受講申込書 [平成24年11月27日開催]

事業所名 _____ 電話 () _____

受講者名			

※本申込書にご記入頂いた個人情報につきましては、本講演会に関する事項にのみ使用致します。